

ムラークだより (2023年4月～5月)



<NPO法人Murarkについて>

「山では誰もが楽しく生きられる」

そんな地域づくりを目指して、2016年4月に会員10名で発足し、三瀬・富士・松梅地区で活動している団体です。

「楽しい場づくり」と「人と人との間繋ぎ」をテーマに、三瀬商工会跡地などを活用した地域の拠点作りや、インターネットでの情報発信、移住希望者の相談対応などの活動を行っています。

<主な運営メンバーについて>



○堀智子（三瀬村土師小切地区）

- ・CUBEの運営、移住支援／集落支援等を担当
- ・ゴールデンレトリバーとの2人暮らし



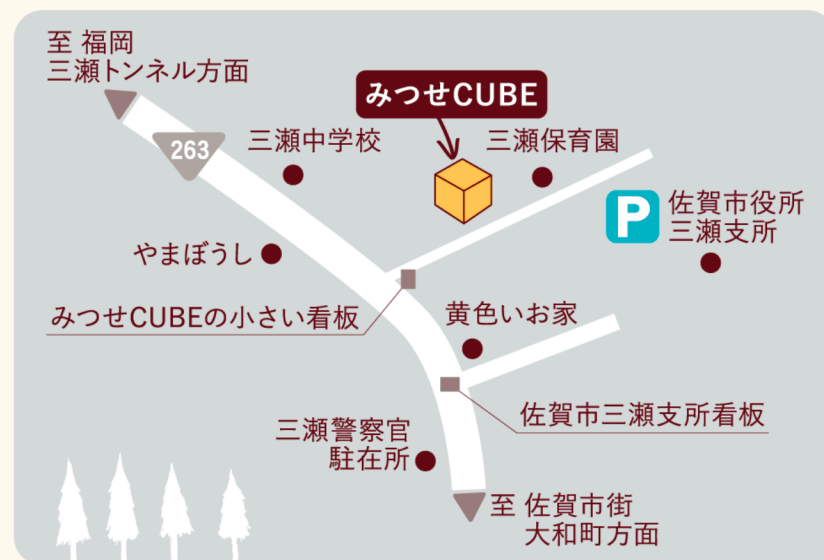
○田中一平（富士町古場地区）

- ・空き家の活用、交流イベントの企画運営等を担当
- ・妻、子供3人との5人暮らし



○門脇享平（三瀬村12区）

- ・団体運営／事務局等を担当
- ・妻と2人暮らし



目次

- ・みつせCUBEの利用情報
- ・現在の空き家の活用状況
- ・移住支援の最近の動向
- ・イベント開催のレポート

NPO法人Murarkの活動レポート

1.みつせCUBEの利用情報

＜4月～5月の利用者様＞

- ・三瀬むらんと様
- ・林業女子会@さが様
- ・三瀬読み語りの会ホンホン様
- ・三瀬村自治会長会様 など

＜利用者様の声＞

木に囲まれた空間がおしゃれで、会議室でやるよりアットホームな雰囲気があります。会議や食事をするのに良いです。

利用料は【500円／時（最大3000円）】です！（要お問合せ）



5件目の借り上げを行い、6人家族が移住されました！

＜借り上げのきっかけ＞

北山東部小の家族留学での活用を検討される中で、ムラークへ借上げの相談をいただきました。

＜大変だった点＞

・いざ改修し始めると、ボイラーが壊れたり、水道管が破裂したり、予想以上に修繕箇所がふえてしまいました。

・大家さんと入居者さんに恵まれたので、入居手続き自体はスムーズに進められました。



3.移住支援の最近の動向

＜4月～5月の移住相談の件数＞

移住相談：5件（福岡、長崎、糸島などに在住）

＜移住希望者の悩み＞

・とある移住希望者さん

家を建てようかと思うけど、土地がなかなか見つからない。まずは賃貸物件を借りて住んでみてじっくり暮らしながら探したい。

・別の移住希望者さん

集落の人たちに受け入れてもらえるかなど、地域に馴染めるか心配している。田舎暮らしを勉強しようと思ってインターネットなどで調べていたら、大変そうだなと思う動画がたくさん出てきて、不安を感じている。

移住希望者の悩みは真摯に受け止めつつ、地域の方にも受け入れてもらいやすい移住支援を行なっていきたいです！

4.イベント開催のレポート



開催日：

令和5年3月15日(水)/5月31日(水)

イベント名：

出張居酒屋 GUZA酒場

＜当日の様子＞

村内の方々が年齢幅広く入り混じって、集って語り合える場を徐々に楽しんでおられました。それぞれの近況のことから村の未来のことまで話題も様々。

地域おこし協力隊の河島くんも村の方との交流を深めていました！
具座のみどり女将が月イチ開催を目指して出店してくださっています。ぜひお立ち寄りください

